

世界遺産「明治日本の産業革命遺産」
登録10周年事業!

「佐野常民と三重津海軍所跡 の歴史館」バスツアー

5月20日(火) 9:00～14:00

(集合8:50 鍋島公民館駐車場)



参加費 1,000円

定員 20名(先着順)

※参加者多数の場合は鍋島校区の方優先とさせていただきます。

講演会& 施設見学

3年前にリニューアルした「佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館」で、専門家の講演と最新の迫力ある映像で偉業を学びます。



昼食

地元有名店のお弁当を、隣接する中川副公民館で楽しくいただきます。



昇開橋見学 (ガイド付き)

筑後川に掛かる世界有数の昇降式可動鉄橋である「筑後川昇開橋」。ガイドさんの説明を聞きながら散策します。

三重津海軍所跡は、「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成遺産の1つで、佐賀藩が長崎で得た洋式海軍に関する情報を基に、洋式船の修理・建造と洋式船に関する教育・訓練を行う拠点として創設されました。日本発となる実用的な蒸気船「凌風丸」が建造され、木と土でドライドックを築造し、有明海の干満差を利用した特徴的な運用を行っていました。ドライドックは、地下遺構として良好な状態で残っており、現存するものとしては日本最古です。

◆主催：鍋島公民館

◆共催：鍋島まちづくり協議会

◆お問合せ

お申込み

TEL 3 1 - 2 9 8 4